

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。

本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。

取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法是十分に理解した上で正しくお使い下さい。

この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

危険

設置場所、作業場所の注意：エンジンクレーンが転倒したり、地面の沈み込みの恐れがある軟弱な地面、凹凸の地面、傾斜のある地面等には設置しないでください。転倒や落下等で重傷、死亡事故の原因となります。必ず固く平らな場所で行ってください。

作業者の注意：作業される方は必ず御使用前に取扱い説明書を熟知し本製品の使用方法をよく理解してください。さらに各部の操作に慣れ、圧力の調整作業をゆっくりと慎重に行える方が作業してください。不慣れな方は重傷、死亡の事故の原因となります。本体の分解、修理、改造はしないでください。

警告

- ・本製品は、車両からエンジンを脱着整備作業することを目的として作られています。
- ・本来の用途以外で使用すると、損傷・破損、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ・誤った使用方法により生じた、商品破損、人体への傷害、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。
- ・使用前や定期的に、損傷・破損、作動不良、異音、油圧オイルの漏れなどの異常がないか点検してください。
- ・使用中、損傷、破損、作動不良、異音、オイル漏れなどがある場合は、ただちに使用を中止してください。
- ・異常がある場合、お買い求めの販売店までお問い合わせください。
- ・作業中、作業手順や周辺の状態への安全確認を怠らないようにし、事故に注意してください。
- ・使用者以外、使用場所や保管場所に近づけないでください。
- ・特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。
- ・直射日光、暖房器具や温度上昇する機器の側で使用しないでください。
- ・本製品は、屋内専用です。屋外での使用は止めてください。
- ・屋外での使用は、本体故障、損傷・破損、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ・能力を超える使用はしないでください。破損及びケガをする恐れや事故の原因となります。
- ・設置場所の作業環境温度は 0℃～ 40℃以内です。
0℃以下はオイルが硬くなり作動不良の原因となります。
- ・設置場所はチリやホコリが多くある場所に設置しないでください。シリンダーやポンプにゴミが付着するとオイル漏れの原因となります。
- ・水気のある場所、水が掛かるような場所に設置しないでください。
- ・過負荷を掛けしないでください。能力以上の過重を掛けると故障や事故に繋がる恐れがあります。
- ・本製品使用中にエンジンを長時間吊り下げないでください。故障や事故に繋がる恐れがあります。
脱着を終えたら速やかにエンジンスタンド等に固定してください。

⚠ 危険

- ・耐荷重以上の物を吊り上げないでください。
 - ・ブームを伸ばして使用する場合は、耐荷重は各位置により、異なりますので、十分ご注意ください。
 - ・作業中は作業員以外の方は近づかないでください。伸縮ブームの下には絶対に入らないでください。
 - ・油圧のリリースバルブの急な操作は、急激な落下により事故、怪我の原因になりますので必ずゆっくりと少しずつ回して下さい。
 - ・上昇しない時、自然降下する時は使用を止めてオイル量の確認、オイル漏れの確認してください。リリースバルブが閉まっているか確認してください。
- シリンダーのエア抜きをしてください。 ※直らない場合はご購入頂いた販売店様へご連絡ください。

折り畳み状態

JTC1009CN 1ton

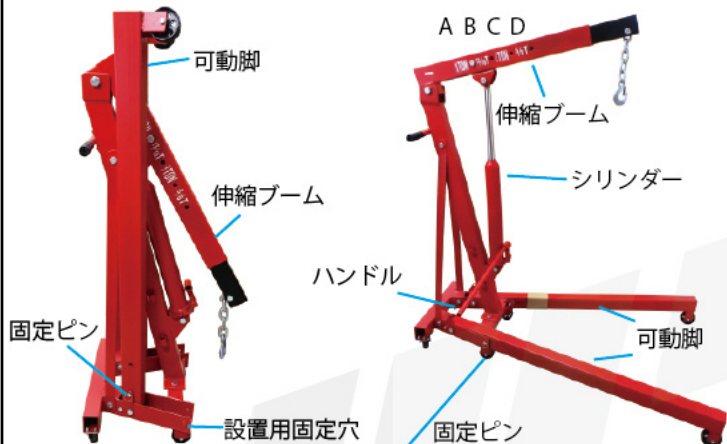


写真1



使用時アーム全長

A : 1060mm	耐荷重 1000kg
B : 1150mm	耐荷重 750kg
C : 1240mm	耐荷重 500kg
D : 1330mm	耐荷重 250kg

折り畳み状態

JTC2001C 2ton

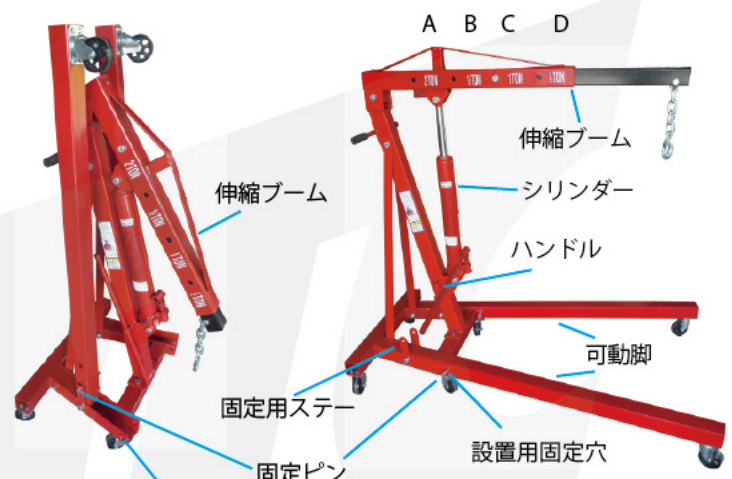


写真1



使用時アーム全長

A : 945mm	耐荷重 2000kg
B : 1113mm	耐荷重 1500kg
C : 1285mm	耐荷重 1000kg
D : 1455mm	耐荷重 500kg

使用方法

- ・凹凸、傾斜のない、平らな場所に設置して下さい。
- ・可動脚の固定ピンを抜き可動脚をゆっくりと降ろします。
- ・設置用固定穴に固定ピンを差込抜け防止の割りピンを差込みます。(写真1)
- ・左右の可動脚を設置してガタや傾きが無い事を確認してください。
- ・シリンダーのエア抜きを行ってください。(別紙参照)
- ・ハンドルでリリースバルブを右に回し、ポンプをおしてアームを水平位置まで上げて下さい。
- ・ブームを吊るエンジンの重量に合わせて伸ばして位置を決めて下さい。

※対過重は余裕がある状態で御使用ください。耐過重以上のエンジンを吊るとシリンダーの破損、転倒等事故の原因となりますので十分確認して注意してください。

- ・別売のエンジンバランサー (JTC2500C・JTC22001C) 等を使用してエンジンのバランスを調整して吊り上げて下さい。

- ・エンジンを吊り上げたら、すみやかにエンジンスタンド等に固定して下さい。

※長時間吊り下げた後の放置、吊り下げた状態での分解作業は絶対に行わないでください。

- ・リリースバルブを左に回すと油圧が解除され、ブームが下がります。



注意

シリンダーをいっぱいまで上げると赤色のストップラインが出てきます。絶対にこのストップラインより上にシリンダーを上昇させないでください。